

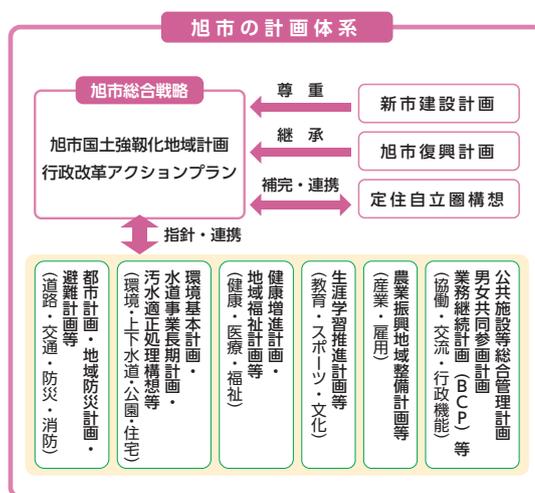
1. 第2期旭市総合戦略について

策定の趣旨

- 旭市総合戦略は、旭市人口ビジョンに示された人口の現状と将来の姿を踏まえ、人口減少社会の中において、市民が満足して暮らすことができるように、急激な人口減少の歯止めと地域経済の活性化を図るとともに、持続可能な社会の実現に向けての基本目標や施策の基本的方向等を定めるものです。
- 第1期(2015-2019)に引き続き強力に推進していく必要があることから、2020年からの5年間のまちづくりの指針として策定しました。

計画の位置づけ

- 旭市では、平時から備えのできたまちづくりを行うために策定した旭市国土強靱化地域計画と、まちづくりの総合的な指針とするために策定した旭市総合戦略の将来都市像の実現に向けて取り組むことで、「地方創生」と「国土強靱化」を二本の柱とした、攻めと守りの両面を兼ね備えた総合的なまちづくりを展開してきました。
- 第2期旭市総合戦略では、これまで別に策定していた旭市国土強靱化地域計画を新たに一体化させることにより、本戦略を引き続き、本市のまちづくりの最上位の指針とするため策定するものです。



計画期間

- 計画期間は、令和2年度(2020年度)から令和6年度(2024年度)までの5年間とします。

進行管理

- 計画の進行管理については、各施策の効果を客観的に検証できるように、施策の展開ごとに重要業績評価指標(KPI)*を設定します。
- 設定した数値目標等をもとに、実施した施策、事業の効果を外部有識者等の参画により検証し、必要に応じて総合戦略の見直しを行い、PDCAサイクル(計画策定(Plan)、推進(Do)、点検・評価(Check)、改善(Action))を確立します。

■ PDCAサイクル



* 重要業績評価指標(KPI)：組織の目標の達成度合いを計る定量的な指標のこと。